社会貢献に光

厚生労働大臣特別表彰

永年にわたり民生委員児童委員として尽力され、昨年11月30日で退任された４人の同委員に、厚生労働大臣特別表彰が授与され、４月28日に町長室で真屋町長から、表彰状と記念品が手渡されました。

受賞した方は次のとおり。

▷阿　部　　昭さん（かっこう台区）
▷角　野　好　弘さん（入江１区）
▷小彈生　紀江子さん（青葉１区）
▷牧　野　貞　之さん（虻田１区）

表彰状を受取る阿部　昭さん

表彰状を受取る角野好弘さん

表彰状を受取る小彈生紀江子さん

旭日双光章

▷**鈴　木　　昭さん**
元虻田町議会議員（虻田８区）

昭和50年に町議会に初当選し、平成15年まで７期25年議員を務めました。

この間各常任委員長、副議長などを歴任し、地方自治の発展に貢献しました。

特に副議長時代には、より安全なまちづくりの必要性を説き、地域住民の防災意識の高揚に尽力しました。

一方社会福祉の向上にも力を注ぎ、清水友愛の里設立の中心を担い、現在も知的障害者のグループホームの運営に携わっています。

鈴木さんは「私がもらってもいいのかという感じで、ただ恵まれない人のために一所懸命やってきただけ」と謙虚に語りました。

法務大臣感謝状受賞

３月31日に退任した人権擁護委員の桑原　敏さん（洞爺第２）が、法務大臣感謝状を受賞しました。

４月16日には、町長室で、相良賢二札幌法務局室蘭支局長から感謝状と記念品が手渡されました。

桑原さんは、平成20年に法務大臣から洞爺湖町人権擁護委員に委嘱されてから、２期６年間にわたり、人権啓発や人権相談などに尽力されました。